



重い?軽い?重さのふしぎ
「わからない」がわかる!理科のふしぎ

尾嶋好美

身のまわりの素材による重さの違いや、水中・空気の重さ、もののつり合いといった重さのふしぎを、実験やクイズを通して楽しく学べる児童向け書籍です。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

[時間] 10時~16時30分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

[時間] 9時~17時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

[時間] 9時~16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

▲一般▽▽決裂(堂場瞬一)

▽一滴の沈黙(相場英雄)

▽二月の憂鬱な君へ(お薦さんの神楽坂日記(西條奈加))

▽ファイア・ドーム(上・下)

▽辻村深月(下)

恋しい(穂ミチ)

▽夜の恩寵(三浦しをん)

▽夏帆 the Tale of KAH

HO(村上春樹)

▽陽子さんはお元気ですか?(山内マリコ)

▲児童書▽▽ろめんでん

しゃでかけ(間瀬なおかた)

▽救急救命センターのいちにち(あいはいこ)

▽みおちゃんも猫すきだよ

ね?(神戸遥真)

▽迷子のトウモロコシ(嘉成晴香)

▽私立探検家学園8 さよならの子どもたち(斉藤倫)

▽秋の食べもの季節を感じる旬の食べもの図鑑3(吉田企世子)

▽びっくり発見!こども農園畑の虫から野菜をまもる(農文協)

■洞爺総合センター図書室

絵本の玉手箱 10月のおはなし会

■日時 ①10月13日(火)、27日(火)10時~11時30分

②10月16日(金)14時~15時30分

■場所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

ハロウィンパーティー(仮装コンテスト、ゲームなど)

■日時 10月31日(土)13時30分~15時

■場所 あぶた母と子の館(体育館)

■対象 小学生

■問合せ 佐藤(☎ 76-2487)

ピノキオの会読み聞かせ

■日時 10月15日(木)14時20分~14時50分

■場所 虻田小学校図書室

■問合せ 松本(☎ 76-2613)

▲一般▽▽ハヤブサ消防団

森へつづく道(池井戸潤)

▽永遠の記憶(東野圭吾)

▽はじまりのスープ(妹尾まいこ)

▽おにがわらう(畠中恵)

▽月がきれいな夜に、誰かに思い出してほしかった(川代紗生)

▲児童書▽▽英語でもよめるはらぺこあおむし(エリック・カール)

▽よるのはくあき(かわさきしゅんいち)

▽うどん対ラーメン やきそばの逆襲(田中六大)

▽きのこレストラン(新開孝)

▽ヘイベイビー!いま、このくらい。(新開孝)

地域おこし協力隊 通信

vol.101

今月のリポーター
白川美穂さん



移

住してから、噴火湾に沈む夕日を眺めながら庭で過ごす時間を楽しんでいます。庭では、アサツキなど食べられる野菜の成長を見守りつつ、自分が植えた野菜の収穫に向けて、鎌を持ってせっせと草刈りをしています。そんな菜園づくりですが、2つの驚きがありました。

2つ目は、その乾いた土で育った初収穫のトマトが驚くほど甘かったことです。「乾いた土地で育つトマトは甘くなる」ということを身をもって体験することができました。

1つ目は、イネ科やタンポポなど葉を大きく広げる草を取り除いたところ、あらわになった表土が次々とカラカラに乾いてしまったのです。これまでも野菜を育てるのに土いじりをしたことはありますが、こんなことは初めてでした。しかし、水気を好む植物も元気なところを見ると、有珠山に近いこの庭の土には、水はけの良い軽石が多く含まれているのだと気づきました。

日ごろ、ジオパークの活動を通じて、「軽石を多く含んだ火山灰土壌が、おいしい野菜や果物を育む」とお伝えしていますが、我が家の庭でもまさにその恩恵を受けていました。

地面が乾かないように草を高刈りしたり、刈草を地面に敷くなど試行錯誤の菜園は今日も良い実りです。日々の暮らしで見つけたこの「豊かな火山の恵み」を、これからも町の内外へ発信していきたいです。

白川美穂さん